

平成31年1月21日

関係者各位

上越教育大学 教育実践高度化専攻長
廣瀬 裕一
学校教育実践研究センター長
石野 正彦

上越教育大学教職大学院
平成30年度学校支援プロジェクトセミナー兼第6回教師の専門職化フォーラムのご案内

日頃より、教職大学院の教育や研究活動に多大なご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

教職大学院における科目群「学校支援プロジェクト」の取組や成果等を発表し、学生の学びを一層深めたり、広くこの活動を紹介したりするために、「学校支援プロジェクトセミナー」兼「第6回教師の専門職化フォーラム」を下記のように開催いたします。

連携協力校に限らず、今後、学校支援プロジェクトの連携協力校として参画をお考えの学校におかれましては、実際の展開の具体的な様子についてご理解いただける機会になると思いますので、ご参加いただけますと幸いです。

なお、院生による発表の他に、講演や次年度からの連携等に関する相談会も企画いたしました。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

記

1 日時

平成31年2月9日（土） 12:45～17:20

| | | |
|-------|---|---|
| 受付 | 12:15～12:45 | 講義棟 301 教室前 |
| 開会行事 | 12:45～13:00 | 講義棟 301 教室 |
| 発表 | 13:15～15:15 | 人文棟各教室（15分発表・5分質疑） |
| 相談会 | 13:15～15:15 | 人文棟 104 教室 |
| 講演 | 15:30～16:50 | 講義棟 301 教室 |
| テーマ | 「教員養成を高度化する実習の追求 ー学校支援プロジェクトの変遷と展望ー」 | |
| 講師 | 上越教育大学教育実践高度化専攻長 廣瀬 裕一 様 | |
| 司会 | 上越教育大学大学院学校教育研究科 教授 水落 芳明 | |
| 指導者講評 | 17:00～17:20 | 講義棟 301 教室（学生のみ参加） 指導者：岡山理科大学 教授 藤本 義博 様 |

2 会場

上越教育大学 講義棟 301 教室、人文棟 104・105・106・107・205・206・207・208 教室

3 発表プログラム

別紙をご覧ください。

4 相談会について

次年度は教職大学院の定員が多くなり、何かとご不安な点があるかと思われます。相談会では、学校支援プロジェクトの次年度版連携提案書を元に、各学校の担当者と大学関係者がご質問やご相談を受けたり、アドバイザーと協議したりすることができます。

相談会の時間帯であれば、いつでもご相談を受け付けることができますので、学校支援プロジェクトのより一層の充実に向けて、ぜひこの機会を有効にお使いいただき、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

上越教育大学教職大学院平成30年度学校支援プロジェクトセミナー発表プログラム

会場：人文棟 104 教室 連携協力校との相談会

会場：人文棟 105 教室

| 時 間 | アドバイザー | 連携協力校 | 発表テーマ |
|-------------|--------|---------------|--|
| 13:15～13:35 | 松井千鶴子 | 大町小学校 | 「本気になって取り組む子」を目指した「わくわく学習」の構想・展開 —教師の探究的な学習の意識に着目して— |
| 13:35～13:55 | 松井千鶴子 | 新井北小学校 | 教師のカリキュラム・マネジメントの力量に関する研究 —総合的な学習の時間の授業後の省察をもとに— |
| 13:55～14:15 | 松井千鶴子 | さんぼく南小学校 | 「郷」でつくる総合的な学習の時間の課題と可能性 —地域の「人・もの・こと」を生かした特色あるカリキュラム編成の過程の中で— |
| 14:15～14:35 | 桐生徹 | 南本町小学校 | 理科授業実践による進んで学び意欲的に表現する子供の育成 ～授業内容が影響する児童による振り返りの記述内容の分析～ |
| 14:35～14:55 | 桐生徹 | 春日中学校 | 小中一貫教育の推進と子ども達の将来を見通した理科授業実践 |
| 14:55～15:15 | 桐生徹 | 十日町市立理科教育センター | 「センター研修の運営補助と効果の分析」 |

会場：人文棟 106 教室

| 時 間 | アドバイザー | 連携協力校 | 発表テーマ |
|-------------|--------------|--------|---|
| 13:15～13:35 | 阿部隆幸 | 大潟町小学校 | 「学校が楽しい」と子どもが実感できる授業づくり・学級づくり |
| 13:35～13:55 | 阿部隆幸 水落芳明 | 黒田小学校 | 聞き、考え、伝えることのできる子どもの育成 |
| 13:55～14:15 | 水落芳明 阿部隆幸 | 斐太北小学校 | 思考力・判断力・表現力の育成を目指した授業づくり ～「みらい学習」の実践、教師と大学院生の協働的な授業省察を通して～ |
| 14:15～14:35 | 阿部隆幸 水落芳明 | 妙高中学校 | 協働的な学びのある授業づくり ～学習意欲の向上と人間関係の再構築を目指して～ |
| 14:35～14:55 | 水落芳明 | 大和小学校 | 言語活動の充実を通して学びを深める児童の育成 |
| 14:55～15:15 | 水落芳明 | 新井小学校 | 主体的に対話し、高め合う児童の育成 |

会場：人文棟 107 教室

| 時 間 | アドバイザー | 連携協力校 | 発表テーマ |
|-------------|-------------|----------|--|
| 13:15～13:35 | 岩崎浩 | 直江津小学校 | 子どもの「なぜ」を大切にし、子ども同士で考えを高め合う算数授業づくり |
| 13:35～13:55 | 岩崎浩 松沢要一 | 浦川原中学校 | 中学校数学授業の充実に向けて—研究授業における取組から— |
| 13:55～14:15 | 松沢要一 | 日吉小学校 | 共に考える子の育成 ～「問い」をもち、かわり合いながら課題解決に取り組む子の育成～ |
| 14:15～14:35 | 松沢要一 | 妙高高原北小学校 | 思いや考えを聞き合い、仲間と共に活動する子どもの育成 |
| 14:35～14:55 | 松沢要一 | 附属中学校 | 現場経験のない講師の授業力改善に向けた支援 |
| 14:55～15:15 | 木村吉彦 | 有田小学校 | 互いに認め合い、学び合う子どもの育成 |

会場：人文棟 205 教室

| 時 間 | アドバイザー | 連携協力校 | 発表テーマ |
|-------------|--------|---------|---|
| 13:15～13:35 | 赤坂真二 | 直江津東中学校 | 生徒のよりよい人間関係づくりを目指した学校全体での生徒指導体制構築に向けての取組 —「集団づくりプロジェクトチーム」の運営をきっかけとして— |
| 13:35～13:55 | 赤坂真二 | 新井中学校 | 良好な人間関係構築を基盤とした学級経営 —メンタリングを通じた学級担任の意識の変容に関する事例研究— |
| 13:55～14:15 | 赤坂真二 | 中条小学校 | 児童の自己肯定感を育むソーシャル・キャピタルの構築 —養護教諭が推進するライフスキル教育を中核に— |
| 14:15～14:35 | 赤坂真二 | 新井中央小学校 | 自治的集団を育成する為の学級づくり —発達段階に応じた取り組みを通して— |
| 14:35～14:55 | 赤坂真二 | 清里小学校 | 仲間と協力しながら問題解決できる自治的集団づくり |
| 14:55～15:15 | 赤坂真二 | 春日新田小学校 | 認め合い、学び合う子の育成 —対人技能の習得を軸とした教師の一貫・継続した指導を通して— |

会場：人文棟 206 教室

| 時 間 | アドバイザー | 連携協力校 | 発表テーマ |
|-------------|------------|-------------|--|
| 13:15～13:35 | 堀健志 | つくば開成学園高等学校 | 私立通信制高等学校の役割と機能 |
| 13:35～13:55 | 堀健志 | 十日町小学校 | 「共生の理念」に基づく、違いを認め合い成長することができる学校づくり |
| 13:55～14:15 | 堀健志 | 内野中学校希望ヶ丘分校 | 児童自立支援施設の今日抱える課題 ～自立に向けた支援と課題の解決策を探る～ |
| 14:15～14:35 | 菅原至 堀健志 | 妙高市教育委員会 | 現代的教育課題に対応した教育委員会との効果的な連携 |
| 14:35～14:55 | 菅原至 | 田沢小学校 | 地域と連携した教育課程を学校とともに構築するプロジェクト |
| 14:55～15:15 | 菅原至 | 附属小学校 | 学卒院生チームが捉えた課題—創始活動と実践外国語科の活動を通して— |

会場：人文棟 207 教室

| 時 間 | アドバイザー | 連携協力校 | 発表テーマ |
|-------------|--------|-----------------|--|
| 13:15～13:35 | 佐藤多佳子 | 八千浦小学校 | 説明文の学習指導における「考えの形成」を促す学習デザインの内実 |
| 13:35～13:55 | 佐藤多佳子 | 稲田小学校 | 言語活動を中核にした思考力・判断力・表現力の育成 —交流を中心とした言語活動をどうつくるか— |
| 13:55～14:15 | 佐藤多佳子 | 中郷中学校 | 言葉による見方・考え方を働かせ、自分の読みをつくる過程を重視した学習デザイン |
| 14:15～14:35 | 佐藤多佳子 | 糸魚川中学校 | 国語科における「主体的・対話的で深い学び」への提案 |
| 14:35～14:55 | 早川裕隆 | 上下浜小学校 里公小学校 | 多面的・多角的な思考を促し、自己のあり方についての考えを深める道徳の創造 |
| 14:55～15:15 | 片桐史裕 | 高田商業高等学校 | 高等学校国語科での主体的・対話的で深い学びを起こさせる授業の実践・提案と効果の検証、及び商業高校での地域連携活動の補助。 |

会場：人文棟 208 教室

| 時 間 | アドバイザー | 連携協力校 | 発表テーマ |
|-------------|--------|------------------|--|
| 13:15～13:35 | 西川純 | 柿崎小学校 | みんなでつくる、主体的・対話的に学ぶ授業の創造 |
| 13:35～13:55 | 西川純 | 安塚中学校 | 学力と学習意欲の向上～主体的・対話的な学びを通して～ |
| 13:55～14:15 | 西川純 | 有恒高等学校 | 生徒が深い学びを獲得するための主体的・対話的な学習を通じた授業改善 |
| 14:15～14:35 | 廣瀬裕一 | 直東学園の事務局と 有田小 | 小中連携・地域連携を支える直東学園の教育経営 |
| 14:35～14:55 | 廣瀬裕一 | 鏡が沖中学校 | 小中連携・地域連携をベースにした学校運営や教育実践の改善 ～柏崎市立鏡が沖中学校において～ |
| 14:55～15:15 | 廣瀬裕一 | 巻東中学校 | 小中連携・地域連携をベースにした学校運営や教育実践の改善 ～地域教育コーディネーターを軸とした「地域連携」の推進～ |